



Company 会社概要

会社名	大建工業株式会社
所在地	本社 / 〒860-0855 熊本県熊本市中央区北千反畑町8-1 TEL: 096-343-0412 FAX: 096-345-9332 MAIL: daiken@b-b-i.jp 四方寄処分場 / 〒861-5515 熊本県熊本市北区四方寄町1164 黒石倉庫 / 〒861-1113 熊本県合志市栄3791
設立	昭和37年10月
資本金	2,400万円
代表者	代表取締役 松村 洋志
事業内容	- 解体事業 - アスベスト除去事業 - 処理事業 - 建築事業 - 土木事業 - 不動産事業

許可番号 [許可番号] 熊本県知事 許可(特-3)第476号
特定建設業 [許可種別] 解体、土木、建築、左官、石工、管工、鋼構造物、舗装、板金、塗装、内装仕上、建具、大工、とび・土木、屋根、タイルれんが・ブロック、鉄筋、しゅんせつ、ガラス、防水、造園、水道施設

産業廃棄物最終処分業 [許可番号] 熊本市 第8141002994号
[最終処分場] 熊本市北区四方寄町字折口1194-3外
[廃棄物の種類] 廃プラスチック、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類

産業廃棄物中間処理業 [許可番号] 熊本県 第4321002994号
[廃棄物の種類] 木くず、石膏ボードくず
[許可番号] 熊本市 第8141002994号
[廃棄物の種類] ガラスくず、コンクリートくず及び陶器くず、がれき類

産業廃棄物収集運搬業 [許可番号] (特管) 熊本県 第4351002994号
熊本県 第4301002994号 / 福岡県 第4000002994号
佐賀県 第4103002994号 / 宮崎県 第4509002994号

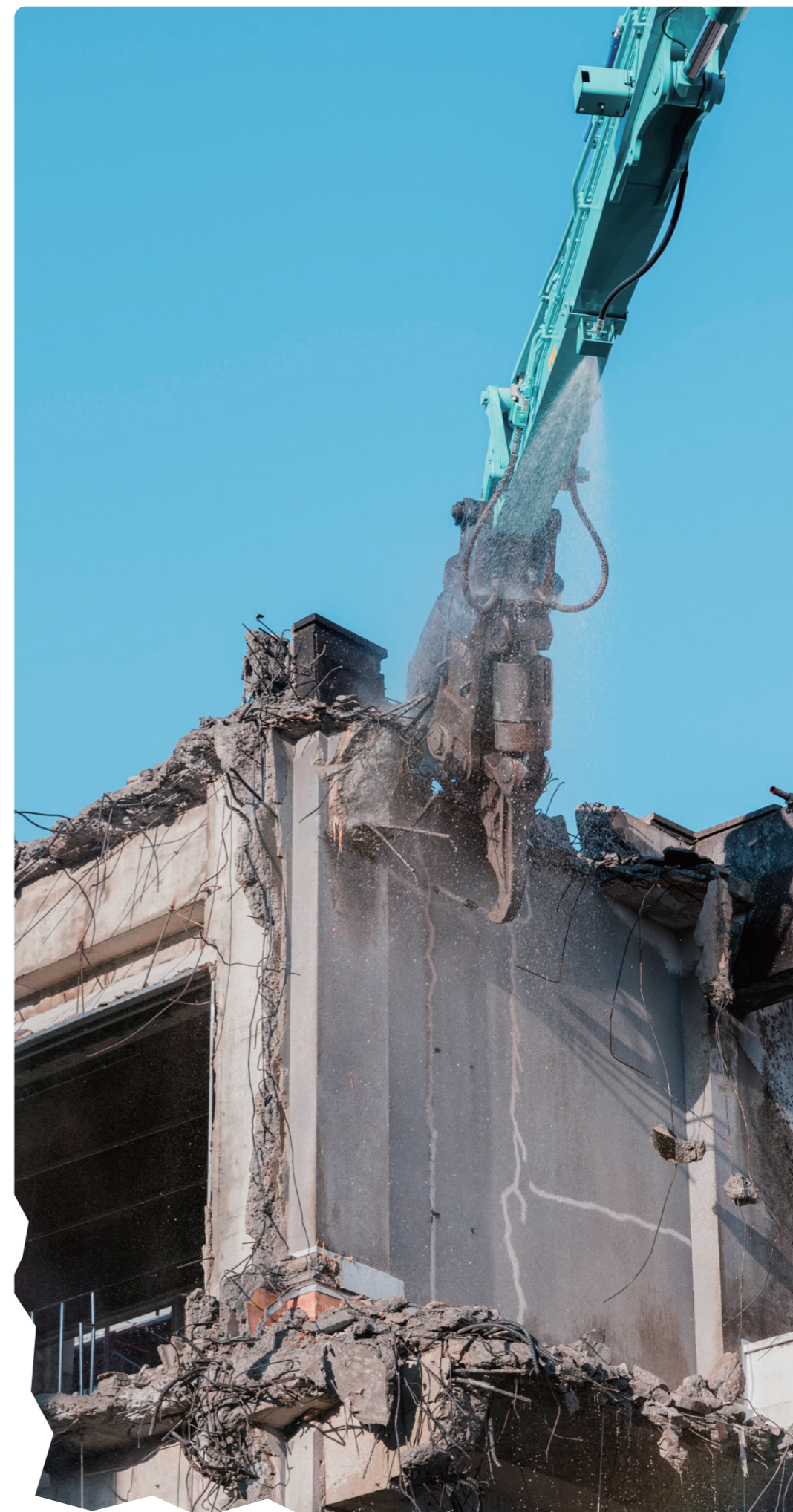
宅地建物取引業者 [許可番号] 熊本県知事(9)第2933号



詳しい会社情報は、
ホームページをご覧ください
<http://b-b-i.jp/>

Moving forward through demolition

解き放ち、
街に
新しい風を



まじめでひたむきに。 気づけば60年。

仕事で一番大切なこと。
それは、誠実に、まっすぐに、
目の前のお客さまに向き合うことだと思っています。

「うちは誠実なもんしかおらん」
聞かれれば、そう胸を張って答るほど。
社員全員で、お客さまへの感謝を忘れずに、
スムーズにお引き渡しできるよう
先を見越した仕事を心がけています。

解体業は、創造の土台の土台です。
解体することで、より良く資源や土地を生かすことが
できるかもしれない。

私たちだけでは土台をつくるにすぎないけれども、
お客さまと共創し、時代を前へと進め続けています。



Message 代表挨拶

社会・環境への配慮や安全・安心の提供

大建工業株式会社は、1962年に建設業者として創業以来、技術力と誠意ある仕事で多くのお客さまよりご愛顧いただきました。
お客さまの事業に貢献することはもとより、社会・環境への配慮や安全・安心の提供といった社会のニーズを先取りした提案を行い、皆様に信頼され必要とされる企業を目指して努力して参りますので、今後ともご指導の程、宜しくお願いいたします。

代表取締役 松村 洋志



その1 約束事は必ず守る

当たり前のように感じる、「約束を守る」ということ。当たり前だから、信頼に大きく関わる。当たり前だけど、ふとした計画のズレやミスで守れなくなってしまうかもしれない。そうならないよう、私たちは徹底した手順と管理でお客さまとお約束事を守っています。

Point!

- 納期や契約内容、お約束事必ず守ります
- 毎日本社が進捗を確認
- 定期的にお客さまに写真付きで進捗報告

その2 最後まで責任を持つ

お客さまに対する責任。環境に対する責任。社員と、その家族に対する責任。私たちは、あらゆる関係者に対して責任を持って仕事に取り組んでいます。何かを犠牲にすれば、儲かるし楽な方法もあるかもしれない。でも、私たちは自分達の仕事に誇りをもちたい。

Point!

- 一歩先を考えて責任ある仕事を
- 責任ある廃棄物の処理
- 使えるものはリサイクルへ

3 ば 大 ヶ か 建 条 条 の 条 条 条 ま じ め じ め

BAKAMAJIME
Policy



その3 コツコツ向上

何年経っても現状に満足しないこと。まじめだから謙虚に柔軟に、時代の変化も考慮しながらサービスを改善しています。それは、社員一人一人が向上心を持って取り組んでいるということでもあります。

Point!

- 電子化も進め、時代の変化に対応
- 社員の資格は85種
会社全体で技術を向上
- 案件の種類や規模に関わらず、書類をきっちりとそろえます

大建が選ばれる4つの理由

POINT 01



解体から廃棄まで
ワンストップでお任せ!

- ・ 処分場を自社で所有
- ・ ワンストップだから
価格も抑えられる
- ・ 面倒な手続きも最小化

POINT 02



アスベストの調査、分析、
除去資格所有者多数

- ・ アスベスト関連資格
所有者多数
- ・ 特殊解体にも対応できる
ノウハウと資格数
- ・ 周辺環境に配慮した施工方法

POINT 03



電子化にも対応

- ・ 電子マニフェストあり
- ・ 契約から納品まで
電子化対応
- ・ 業務はクラウドでやり取り

POINT 04



日本全国
どこでも出張!

- ・ 北海道から沖縄まで、
日本全国対応!
- ・ 各地の条例も事前に
調べます

Demolition Services

解体事業



大建が誇る
豊富な実績と
確かな解体技術

Flow 施工の流れ

- 01 **ご依頼** まずは、お電話かウェブサイトのお問い合わせフォームよりご相談ください。
- 02 **現地調査** 解体する建物の構造や内部の状況、有害物の有無、敷地に関することなどについて綿密な調査を行い、施工計画に反映させます。
- 03 **施工計画** 基本的には建物の図面に添って行いますが、図面のない古い建物の場合は実際に現場で採寸するなどして施工計画を立てます。
- 04 **見積提出** 施工計画による基本的なプランを立て、見積書を提出し、お客様の納得のいく提案をいたします。
- 05 **隣接対策** 振動や騒音に対しても細心の注意を払い、かつ第三者災害や現場の景観に配慮した対策を行います。
- 06 **アスベスト調査** 着工前にアスベスト調査士が書面と目視による事前調査を行います。石綿分析が必要な場合、試料を採取し分析調査を行います。分析結果によってはアスベスト除去工事が必要となります。
- 07 **準備工事** 建物内の残地備品、蛍光管フロンガスなどを先行して撤去します。
- 08 **解体工事** 人力作業で内装材や瓦等を撤去。重機搬入後、散水にて粉塵飛散を抑えながら上屋を解体します。発生した廃材は分別して処分場へ搬出。土間基礎を解体し、整地して作業完了です。



Strength 解体事業の特徴

01



**資格85種類！
アスベスト除去等
特殊解体にも対応**

アスベスト除去に関する資格も複数取得。周辺環境にも配慮し、きちんと処理いたします。アスベストの有無についても調査いたしますので、まずはお相談ください。

02



**ドローンで
解体工事の効率化**

大きな現場ではドローンによる撮影で現場を確認し解体業務の効率化を図っています。進捗状況を把握しやすいよう、データはお客様にも共有しています。

03



**低騒音・低振動
低粉塵の車両を使用**

低騒音・低振動・低粉塵の車両を使用し、養生シートや防音壁を使うなど可能な限り周囲への影響を抑制して作業。近隣挨拶等も行い、スムーズに作業を行えるように手配をしています。

04



**ゴミ拾いなど
地域の清掃活動**

解体作業中は振動や騒音等周辺の皆様のご理解のもとで行っています。日頃のご迷惑とご理解への感謝の気持ちを込めて、地域のゴミ拾いを行なっています。

Business 施工領域

創業以来60年間積み上げてきた実績と確かな解体技術

- | | |
|------------------|-------------------|
| 鉄筋コンクリート構造：RC造 | 鉄骨鉄筋コンクリート構造：SRC造 |
| 学校 / マンション / ビル | タワーマンション |
| 大型重機の使用 | 高層ビル |
| ロングブームやクレーンによる解体 | |
| 鉄骨造建物：S造 | 木造建物：W造 |
| 倉庫 / 工場 / 店舗 | 戸建て住宅 |
| 鉄骨専用解体アタッチメントの使用 | 木造アパート / 低層住宅 |
| | 小型解体重機の使用 |



詳細な施工事例は、
ホームページをご覧ください

Asbestos Removal

アスベスト事前調査・定性分析・除去事業

※アスベスト定性分析はグループ企業で行なっています。

Flow アスベスト除去までの流れ



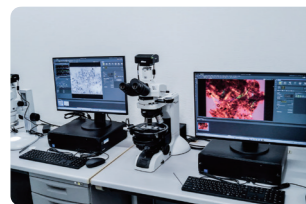
flow1
現地で目視確認



flow2
図面調査



flow3
検体採取



flow4
定性分析



flow5
除去工事

大建工業では、
アスベスト調査・定性分析・除去が
一貫してできるので
スピーディーかつリーズナブル

Strength アスベスト除去の特徴

アスベストレベル1~3まで対応

適切な防護措置と専門知識

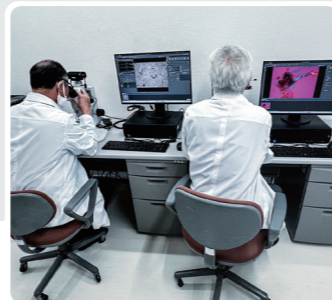
作業員と住民を守る安全対策

アスベストの分析方法

[分析方法]
定性分析方法1 (JIS A1481-1 偏光顕微鏡法)

[分析機器]
Nikon実体顕微鏡SMZ745
Nikonアスベスト測定器「偏光/分散」顕微鏡
Nikon顕微鏡デジタルカメラ590万画素カラータイプ

[保有設備]
マッフル炉
バランスシステム
XFBS-1200



分析室も自社にて完備

Waste Management

処理事業

処理事業の特徴

01. エコアクションを取得
02. 再生クラッシャーランへ自社リサイクル
03. 廃棄物処理までお任せでコストカット



処分場情報

四方寄処分場

コンクリートガラの廃棄を行っている、自社処分場。リサイクル可能なものは、再生クラッシャーランとして再利用しています。外部からの持ち込みも可能です。

住所 〒861-5515 熊本県熊本市北区四方寄町1164
電話 096-245-4417



処分場情報

黒石倉庫

処分場の許可を取得し設備を完備しておりますが、その他に工事に必要な重機車輛のメンテナンスや各資材の仮置き、工具類の保管などを集約して保管管理しております。

住所 〒861-1113 熊本県合志市栄3791
電話 096-248-5264